令和元年

岩手県教育委員会定例会 7 月

岩 手 県 教 育 委 員 会

令和元年7月 岩手県教育委員会定例会議事日程

令和元年7月16日(火)午後1時30分

第 1 会期決定の件

第 2 事務報告1 令和元年6月県議会定例会の概要について (教育企画室)

第 3 議 案 第 8 号 岩手県教育振興基本対策審議会委員の任命及び解任に関 し議決を求めることについて (教 育 企 画 室)

第 4 議 案 第 9 号 岩手県立美術館協議会委員の任命及び解任に関し議決を 求めることについて (生涯学習文化財課)

第 5 議案第 10 号 学校職員の懲戒処分に関し議決を求めることについて (教職員課)

閉会

令和元年6月県議会定例会の概要について

6月県議会定例会の概要は、次のとおりであった。

1 日程

6月19日(水) 本会議(招集)

6月25日(火)~28日(金) 本会議(一般質問、質疑、委員会付託)

7月1日(月) 常任委員会

7月3日(水) 本会議(常任委員会委員長報告、質疑、討論、採決)

2 一般質問

(1) 党派別一般質問議員数(10人)

改革岩手4人自由民主クラブ2人いわて県民クラブ1人創成いわて1人無所属2人

(2) 一般質問(教育委員会関係: 9人)

ア 千葉 絢子 議員 4件

- (ア) 県立博物館について
 - ① 文化財への不適切な行為に対する所感と今後の取組について
 - ② 利用促進策について
- (イ) 子どもの学力向上について
 - ① 学力向上と教育の機会の確保について

関連質問1 いわて進学支援ネットワーク事業の強化について

関連質問2 医学部進学を希望する生徒の進路実現について

②教員の業務負担の軽減について

イ 関根 敏伸 議員 1件

(ア) 病弱教育の充実について

ウ 柳村 岩見 議員 3件

- (ア) 教育振興について
 - ① 高等学校改革に係る文部科学省の通知等について
 - ② 高等学校の普通科見直しへの対応について
 - ③ 県立高等学校の再編について

工 田村 勝則 議員 3件

- (ア) 子育て環境の整備促進について
 - ① 学校における冷房整備の進捗状況について
 - ② いじめ・不登校対策について

③ 先人教育について

才 髙橋 但馬 議員 1件

- (ア) 子育て支援と移住定住促進について
 - ① 岩手らしい教育の発信について

力 名須川 晋 議員 2件

- (ア) 日常生活における総合的な安全確保対策について
 - ① 登下校時の子どもたちの安全性の確保について
- (イ) 農業問題について
 - ① 農業高校におけるGAP、HACCPの取得に向けた取組について

関連質問1 GAPの取得を検討している高校について

キ 千葉 進 議員 11件

- (ア) 新電力について
 - ① 県立学校への新電力導入について
- (イ) 教育振興について
 - ① 教育長の所信について
 - a 教育長の所信について
 - b 教職員の多忙化問題について
 - c 部活動指導員への取り組みについて
 - d 臨時的任用教員の採用について
 - e 男女混合名簿について
- (ウ) 大学入試新制度への対応について
- (エ) 県立高等学校再編計画について
 - ① 宮古地区における高校の統合について

関連質問1 統合に向けた予算措置について

- ② 後期再編計画について
- (オ) 県立学校へのエアコンの設置について
- (カ) 県立学校の体育館における洋式トイレの設置について

ク 樋下 正信 議員 1件

(ア) 県立高校の再編について

ケ 城内 よしひこ 議員 2件

- (ア) 県立高校の再編について
 - ① 沿岸部の専門高校のあり方について
 - ② 介護人材の育成について
- (3) 答弁

答弁は教育長が行った。

3 商工文教委員会

(1) 教育委員会関係審査の冒頭、教育長から県立博物館における文化財への不適切な行為及び職員による不祥事に関する事案の報告と陳謝を行った。

郷右近委員及び斉藤委員から質問があり、教育長、教育次長兼教育企画室長及び関係課長が答

弁した。

(2) 議案の審議 (議案第19号、議案第20号及び第23号)

ア 議案第19号「岩手県立福岡工業高等学校校舎改築(建築)工事の請負契約の締結に関し議決 を求めることについて」、新田学校施設課長から提案理由の説明を行った。

斉藤委員から質問があり、関係課長が答弁した。

原案どおり可決された。

イ 議案第20号「岩手県立野外活動センター(造成)工事の請負契約の締結に関し議決を求める ことについて」、佐藤生涯学習文化財課総括課長から提案理由の説明を行った。

質問はなく、原案どおり可決された。

ウ 議案第23号「損害賠償請求事件に係る和解及びこれに伴う損害賠償の額を定めることに関し 議決を求めることについて」新田学校施設課長から提案理由の説明を行った。

質問はなく、原案どおり可決された。

(3) 請願の審査(受理番号第99号)

受理番号第99号「教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるため、2020年度政府予算に係る意見書の提出を求める請願」の審査に当たり、山村教職員課総括課長が参考説明を行った。

質問はなく、請願が採択され、国に意見書を提出するものとされた。

(4) その他 (この際発言)

「令和2年度(2020年度)県立学校の編制について」藤澤特命参事兼高校改革課長から報告を 行った。

報告事項を含め、郷右近委員、千葉進委員、ハクセル委員、斉藤委員、小西委員及び髙橋孝真 委員から質問があり、教育長及び関係課長が答弁した。

※ 各議員毎の件数は項目数であり、同一項目の関連質問は含んでいないため、件数と答弁実績数は 一致していないこと。

議案第8号

岩手県教育振興基本対策審議会委員の任命及び解任に関し議決を求めることに ついて

次のとおり岩手県教育振興基本対策審議会委員の任命及び解任をすることについて、議決を求める。

1 任命(令和元年7月19日付)

職名等	氏 名
一般社団法人岩手県私学協会会員校校長	T. III - 13
岩手県私立小中高等学校保護者会監事	及川求

2 解任(令和元年7月18日付)

氏 名	任命年月日	解 任 理 由
酒 井 久美子	平成29年12月20日	辞任の申出があったため

令和元年7月16日提出

岩手県教育委員会教育長 佐 藤 博

理由

岩手県教育振興基本対策審議会委員の任命及び解任をしようとするものである。これが、この議案を提出する理由である。

岩手県教育振興基本対策審議会の任用 新旧対照表 (案)

現(任期:平成29年12月20日から令和元年12月19日まで)

(注)年齢は令和元年7月18日時点

区 分	職名等		氏	名		年齢	性別	居住地
第1号委員	釜石市長	野	田	武	則	66	男	釜石市
(市町村長)	矢巾町長	高	橋	昌	造	73	男	矢巾町
第2号委員	滝沢市教育委員会教育長	熊	谷	雅	英	66	男	滝沢市
(市町村教育委員会教育長)	矢巾町教育委員会教育長	和	田		修	64	男	矢巾町
	一般社団法人岩手県PTA連合会顧問	五十	一嵐	のえ	ぶ代	50	女	盛岡市
	岩手県高等学校PTA連合会理事・母親委員長	菊	池	まり	ゆみ	52	女	盛岡市
第3号委員	岩手県社会教育連絡協議会副会長	熊	林	千	司	59	男	盛岡市
(教育関係団体の役職員)	公益財団法人岩手県体育協会理事	浅	沼	道	成	61	男	盛岡市
	一般社団法人岩手県芸術文化協会理事	小空		卓	雄	73	男	花巻市
	一般社団法人岩手県私学協会理事	酒	井	久美	長子	67	女	八幡平市
	岩手大学教育学部教授	田	代	高	章	58	男	盛岡市
	富士大学経済学部教授	佐々	木	修	_	66	男	花巻市
	宮古市立山口小学校支援地域本部 地域コーディネーター	佐々	木	良	恵	56	女	宮古市
第4号委員	岩手大学教育学部教授	Щ	本		奬	59	男	盛岡市
(学識経験者)	植草学園大学発達教育学部教授	名さ	屋	恒	彦	53	男	盛岡市
	泉金酒造株式会社常務取締役	八重	重樫	由	吏	58	女	岩泉町
	いちのヘサンビレッヂクラブ代表	西	舘		敦	40	男	一戸町
	株式会社長島製作所代表取締役社長	新	宮	由糸	己子	46	女	一関市

◎ 委員数【原則20人以内】

0人以内1

◎ 女性委員登用率【男女いずれも40%以上目標】

◎ 若手委員(50歳未満)登用率【25%以上目標】

◎ 委員の平均年齢 (H30.6.22現在)

◎ 在任期間8年超

18 人

33.3% (6名/18名)

11.1% (2名/18名)

59.3歳

なし

新(任期:平成29年12月20日から令和元年12月19日まで) ※ 改選委員の任期は前任者の残存期間

(注)年齢は令和元年7月19日時点

				(1-	上)十	関して 上 七	几十八月	19日時尽
区分	職名等		氏	名		年齢	性別	居住地
第1号委員	釜石市長	野	田	武	則	66	男	釜石市
(市町村長)	雫石町長	高	橋	昌	造	73	男	矢巾町
第2号委員	滝沢市教育委員会教育長	熊	谷	雅	英	66	男	滝沢市
(市町村教育委員会教育長)	矢巾町教育委員会教育長	和	田		修	64	男	矢巾町
	一般社団法人岩手県PTA連合会顧問	五十	-嵐	のふ	ぶ代	50	女	盛岡市
***	岩手県高等学校PTA連合会顧問	菊	池	まら	ゆみ	52	女	盛岡市
第3号委員	岩手県社会教育連絡協議会副会長	熊	林	千	司	59	男	盛岡市
(教育関係団体の役職員)	公益財団法人岩手県体育協会理事	浅	沼	道	成	61	男	盛岡市
***	一般社団法人岩手県芸術文化協会理事	小笠	京	卓	雄	73	男	花巻市
	一般社団法人岩手県私学協会会員校校長 岩手県私立小中高等学校保護者会監事	及	Ш		求	62	男	北上市
	岩手大学教育学部教授	田	代	高	章	58	男	盛岡市
***	富士大学経済学部教授	佐々	木	修	_	66	男	花巻市
***	宮古市立山口小学校支援地域本部 地域コーディネーター	佐々	木	良	恵	56	女	宮古市
第4号委員	岩手大学教育学部教授	Щ	本		奬	59	男	盛岡市
(学識経験者)	岩手大学教育学部教授	名さ	屋	恒	彦	53	男	盛岡市
	泉金酒造株式会社常務取締役	八重	樫	由	吏	58	女	岩泉町
	いちのヘサンビレッヂクラブ代表	西	舘		敦	40	男	一戸町
	株式会社長島製作所代表取締役社長	新	宮	由糸	己子	46	女	一関市
◎ 委員数【原	則20人以内】 18 人							•

◎ 委員数【原則20人以内】

18 人

◎ 女性委員登用率【男女いずれも40%以上目標】

27.8% (5名/18名) 11.1% (2名/18名)

◎ 若手委員(50歳未満)登用率【25%以上目標】

59.0歳

② 委員の平均年齢(H30.6.22現在)② 在任期間8年超

なし

岩手県教育振興基本対策審議会条例

[昭和38年10月15日] 条 例 第 44号]

最終改正 平成31年3月26日条例第51号

(設置)

第1条 教育振興基本対策に関し必要な事項を調査審議するため、教育委員会の諮問機関として岩手県教育振興基本対策審議会(以下「審議会」という。)を置く。 (所掌)

- 第2条 審議会の所掌事項は、次のとおりとする。
 - (1) 教育水準の向上に関すること。
 - (2) 教育の機会均等の拡充に関すること。
 - (3) 教育環境の整備に関すること。
 - (4) 前各号に掲げるもののほか、教育振興基本対策に関すること。

(組織)

- 第3条 審議会は、委員18人以内をもって組織し、委員は、次に掲げる者のうちから 教育委員会が任命する。
 - (1) 市町村長
 - (2) 市町村教育委員会教育長
 - (3) 教育関係団体の役職員
 - (4) 学識経験者
 - (5) 関係行政機関の職員
- 2 委員の任期は、2年とする。ただし、欠員が生じた場合における補欠委員の任期 は、前任者の残任期間とする。

(会長及び副会長)

- 第4条 審議会に会長及び副会長1人を置き、委員の互選とする。
- 2 会長は、会務を総理し、会議の議長となる。
- 3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、そ の職務を代理する。

(会議)

- 第5条 審議会は、教育委員会が招集する。
- 2 審議会は、委員の半数以上が出席しなければ開くことができない。
- 3 審議会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決すると ころによる。

(庶務)

第6条 審議会の庶務は、教育委員会の事務局において処理する。

(補則)

第7条 この条例に定めるもののほか、審議会の運営その他に関し必要な事項は、教育委員会が定める。

附則

この条例は、公布の日から施行する。

附 則 (昭和58年3月15日条例第19号)

この条例は、公布の日から施行する。

附 則 (平成13年7月9日条例第57号)

この条例は、公布の日から施行する。

附 則 (平成31年3月26日条例第51号)

この条例は、公布の日から施行する。

議案第9号

岩手県立美術館協議会委員の任命及び解任に関し議決を求めることについて 次のとおり岩手県立美術館協議会委員の任命及び解任をすることについて、議決を求める。

1 任命(令和元年8月1日付)

職名等	氏 名
盛岡市立巻堀小学校長	佐 藤 あい子
盛岡市立仙北中学校長	佐 藤 亥 壱
株式会社岩手日報社 編集局次長	藤 原 哲

2 解任(令和元年7月31日付)

氏 名	任 命 年 月 日	解 任 理 由
尾澤厚子	平成28年3月1日	辞任の申出があったため
齊 藤 眞理子	平成30年3月1日	辞任の申出があったため
千 葉 陽 介	平成29年8月1日	辞任の申出があったため

令和元年7月16日提出

岩手県教育委員会教育長 佐 藤 博

理由

岩手県立美術館協議会委員の任命及び解任をしようとするものである。これが、この議案を 提出する理由である。

岩手県立美術館協議会委員構成

		現委員									新委員(案)の構成							備考	
		推薦団体	職	名	氏	名	性別	生年月日	年齢	初任命	任期	職	名	氏	名	性別	生年月日	年齢	畑 芍
		岩手県小学校長 会	盛岡市立月ヶ丘小	学校長	ぉ ざわ 尾 澤	_{あつ} こ 厚 子	女	S33. 8. 10	60	H28.3.1 (2期)	R2. 2. 29	盛岡市立巻	蜷堀小学校長	佐藤	あい予	女	S37. 5. 7	57	推薦依頼
学校教	育関係者	岩手県中学校長 会	盛岡市立黒石野中	学校長	きいとう	まりこ 眞理子	女	S33. 6. 23	61	H30.3.1 (1期)	R2. 2. 29	盛岡市立仙	山北中学校長	佐藤	いいち	男	S34. 12. 21	59	推薦依頼
		岩手県高等学校 長協会	岩手県立不来方高	等学校長	e e e 佐々木	かずや 和哉	男	S34. 7. 22	60	H29.8.1 (2期)	R2. 2. 29			変更なし					今回改選なし
九〇卅	育関係者	特定非営利活動 法人岩手県地域 婦人団体協議会	岩手県地域婦人団 理事	体協議会	たて ざわ 館 澤	も子	女	S13. 5. 10	81	H24.3.1 (4期)	R2. 2. 29			変更なし変更なし					今回改選なし
任云教	月渕が石	一般社団法人岩手 県PTA連合会	一般社団法人岩手県 副会長	LPTA連合会	おおお	いま こ子	女	S49. 7. 12	45	H29.8.1 (2期)	R2. 2. 29								今回改選なし
		一般社団法人岩 手県芸術文化協 会	岩手県工芸美術協	6会会長	対 ち 刺 池	が え 江	女	S25. 8. 16	68	H26.3.1 (3期)	R2. 2. 29			変更	 まなし				今回改選なし
		株式会社岩手日 報社	(株)岩手日報社編 部次長	集局学芸	^ち ば 千葉	よう すけ	男	S53. 4. 15	41	H29.8.1 (2期)	R2. 2. 29		日報社編集局 マ長	藤原	さとし 哲	男	S37. 7. 2	57	推薦依頼
	団体推薦	岩手県立美術館 友の会	岩手県立美術館友の 員)会運営委	談成	のぶ こ 伸 子	女	S35. 5. 21	59	H29.3.1 (2期)	R3. 2. 28			変更	 まなし				今回改選なし (任期H31.3.1~ R3.2.28)
	凹俗推為	一般社団法人岩 手県経営者協会	(株)菅文常務取締	役	かん 菅	しのぶ	女	S33. 4. 25	61	H28.3.1 (2期)	R2. 2. 29			変更	 まなし				今回改選なし
学識経		公益財団法人岩 手県観光協会	盛岡グランドホテル 材開発課マネージャ		いが石塚	まう こ子	女	S36. 12. 20	57	H26.3.1 (3期)	R2. 2. 29			変更	見なし				今回改選なし
験者		公益財団法人日本青 年会議所東北地区岩 手ブロック協議会	(公社)日本青年会議所 手ブロック協議会副会	f東北地区岩 注長	ばん どう 坂 東	stsぶ 学	男	S54. 11. 19	39	H30.3.1 (1期)	R2. 2. 29			変更	 まなし				今回改選なし
			一関市博物館学芸	主査	おりた	き総織	女	S45. 3. 12	49	H30.3.1 (1期)	R2. 2. 29			変更	 				今回改選なし
	個人		花巻市総合文化財 主査	ヤンター	いとう藤	まきこ真紀子	女	S46. 11. 3	47	H30.3.1 (1期)	R2. 2. 29			変更	 まなし				今回改選なし
	個人		街づくり集団ゆい 南事務局長	ネット盛	藤村	き 雄	男	S24. 5. 5	70	H28.3.1 (2期)	R2. 2. 29			変更	見なし				今回改選なし
			公募委員		(欠	員)								(5	(員)				

※ 年齢は、令和元年8月1日現在であること。

【審議会等の設置・運営に関する指針】	(旧)	(新)
在任期間が8年を超える委員	0 名	0 名
委員の男女比率 (男性:女性)	(28.6%: 71.4%)	(35.7%:64.3%)
若手委員(50歳未満)の登用率	(35. 7%)	(28.6%)